

NPO法人「日本で最も美しい村」連合 2022年度活動実績



the most beautiful
villages
in japan

2022年度活動一覧

<会議>

- ①「日本で最も美しい村」連合定期総会2022in秋田県小坂町
- ②「日本で最も美しい村」連合担当者会議（春・秋）
- ③最も美しい村世界総会inイタリア
- ④U35未来創造会議（地方会議）
- ⑤U35未来創造会議inTOKYO（全国）

<交流・学習会>

- ⑥サポーター交流会
- ⑦日本で最も美しい村オンライン大学
- ⑧学習会（現地視察研修）

<広報・連携>

- ⑨日本で最も美しい村まつり in TOKYO
- ⑩日本で最も美しい村ビューティフルデー
- ⑪日本で最も美しい村コンテスト（フォト&動画&村食材）
- ⑫行きつけのむらをつくろうLIVE配信

<調査・研究>

- ⑬「日本で最も美しい村」連合総合戦略アクションプラン策定

<会員増強・営業活動>

- ⑭会員増強及び営業活動
- ⑮インターン生の受け入れ



① 「日本で最も美しい村」 連合定期総会2022in秋田県小坂町

秋田県小坂町を会場に、6月29日（水）～7月1日（金）の会期で開催した。

全国の町村地域の代表や担当者、会員企業等が約180名参加し、小坂町の地域資源、美しい村づくりの取り組みについて現地で学ぶ機会を得た。

新たに加盟した福島県昭和村（2020年度）、香川県まんのう町 琴南・仲南・長炭（2021年度）、山口県阿武町（2022年度）の歓迎セレモニーも実施された。

事業名	「日本で最も美しい村」 連合定期総会2022in秋田県小坂町
事業形態	会議・研修
事業内容	定期総会・研修
開催日	2022年6月29日（水） ～7月1日（金）
会場	秋田県小坂町内
対象	自治体会員、正会員、準会員
参加者数	180名
目的	加盟村及び会員等の交流を図る。







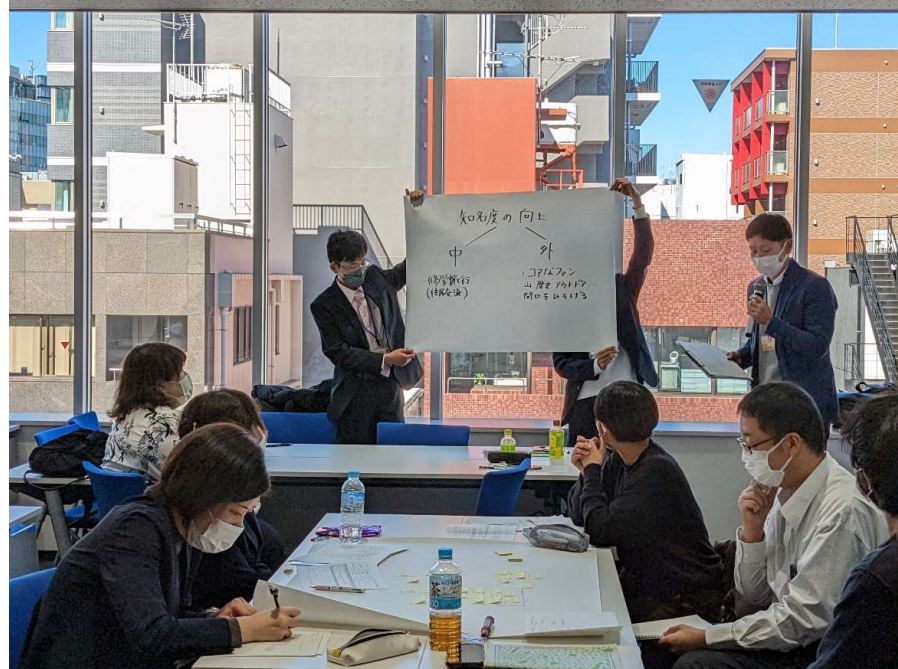


② 「日本で最も美しい村」 連合担当者会議（春・秋）

加盟町村地域の担当者対象の会議を開催し、連合全体の事業、進捗状況の共有と研修を行った。
加盟町村同士の繋がりがあるため、研修内では、つながりができやすいワークショップ等を実施した。

事業名	担当者会議
事業形態	会議・研修
事業内容	連合全体の事業及び進捗状況の共有 専門家による研修及びワークショップ
開催日	【春】2022年4月21日（木） 【秋】2022年10月31日（月）
会場	東京都内（神田駅周辺）
対象	自治体等連合担当者
参加者数	春の担当者会議：78名 秋の担当者会議：50名
目的	加盟町村地域同士の繋がりがある場 先進事例を学びあう場







③最も美しい村世界総会inイタリア

世界で最も美しい村連合会に加盟する各国が一堂に会する国際会議。世界総会は2019年ベルギーを最後に2年間（2020,2021）リアルな会議が実施されていなかったが、2022年は世界総会がイタリアで開催された。次回2023年度は2023年5月23日(火)～26日(金)日本・伊根町を会場に開催予定。

事業名	世界で最も美しい村連合会総会
事業形態	会議・研修
事業内容	世界総会、視察研修
開催日	2022年5月26日～29日
会場	イタリア（カステイロ-ネ・デル・ラーゴ）
対象	会員参加希望者、連合会長、事務局
目的	世界連合に加盟する加盟国、準加盟国等が一堂に会する総会に参加し、情報交換及び交流を図る。





④サポーター交流会

加盟町村地域、企業会員及び準会員等が一堂に会し、連合の現状報告、加盟村等からの簡単なプレゼン及びPRトークを通して、交流を深めることで強いパートナーシップを築くことを目的に毎年開催している。2022年度は約3年ぶりの開催となった。

事業名	サポーター交流会
事業形態	交流
事業内容	加盟町村と民間企業（サポーター）との交流
開催日	2022年10月30日(日)
会場	東京・常盤橋タワー8F
対象	自治体会員、正会員、準会員
参加者数	83名
目的	加盟町村地域と会員の交流 先進事例の共有等



日本で最も美しい村まつり in TOKYO、U35未来創造会議inTOKYO（全国）を同時開催した。





⑤日本で最も美しい村オンライン大学

2021年度からの始まった取り組み。オンライン上で加盟町村地域の先進的な取り組みを加盟町村地域の首長や担当者、会員が学びあう授業形式で実施した。

事業名	日本で最も美しい村オンライン大学
事業形態	学習
事業内容	オンライン上（ZOOM）で最も美しい村づくりの参考になる先進事例を学ぶ。
開催日	7月、9月、11月、1月、3月 いずれも20日前後で日程調整。 ※ブロック毎に持ち回り。
会場	ZOOM
対象	自治体会員、正会員、準会員
目的	最も美しい村づくりにおける先進事例を学ぶ。



<2022年度実施実績>
7月21日(木)北海道赤井川村
8月19日(木)藤本穰彦委員
9月15日(木)ベルギー協会
11月 21日(月)岐阜県東白川村
12月20日(火)河本大地委員
1月27日(金)京都府和束町

8月19日 資格審査委員 藤本穰彦先生

『最も美しい村』の農村計画論
—審査の考え方の日仏比較—

参加者数：24名 + 田子町にて町民・藤本ゼミの皆様

7月21日 北海道赤井川村

「農の営み」と「地域の課題」と
「持続可能な村づくり」

参加者数：37名

「最も美しい村」の農村計画論を深く学ぶために

- 日本と世界の農山村コミュニティについて、1) 生態史観 (an ecological view of the land history) アプローチから「地域的くくり」(単位, unit) を見出す。2) それぞれの自然・生態環境を特徴とした「地域資源」の保全・活用・開発・規制に関する基本的考え方を獲得する。3) 地域資源の番人 (管理人・マネージャー) としての地域住民を主体として組織作りをし、自治と自給の計画論を未来志向で策定する。4) 比較する。5) 「計画」・「想定」を、現実には軽々と超えていく。そのことに驚いて、共に歓ぶ。
- エコロジー経済学 (循環の経済, 自給の経済, 協同の経済)
- 水土の工学 (水の自治と食の自給, 土づくり, 地域主体)
- フィールドワークと比較社会学 (地域単位, 世界単位)

【講義動画】美しい村オンライン大学vol.7 (北海道赤井川村)

—カルデラ盆地の景観づくり—
住民による手づくりの”修景”活動



9月15日 ワロン（ベルギー）で最も美しい村協会事務局 マルク様

ワロン（ベルギー）の最も美しい村協会の特色である、
建築家によるコンサルティング業務について

参加者数：24名

ASSISTANCE URBANISTIQUE
Réunions et développement de projets urbanistiques
Accompagnement des communes



Falaën :
Stratégie locale pour freiner l'étalement urbain
Groupe de réflexion – Commission consultative AT



MAISON DES PLUS BEAUX VILLAGES DE WALLONIE
ORIENTANT

ASSISTANCE URBANISTIQUE
Réunions et développement de projets urbanistiques
Accompagnement des communes



Soiron : Entrées de villages, effets de portes, gestion des flux
Mélin : Participation à l'étude du Schéma d'Orientation Local



MAISON DES PLUS BEAUX VILLAGES DE WALLONIE
ORIENTANT



⑥学習会（現地視察研修）

日本で最も美しい村連合加盟村へ出向き、美しい村の活動、まちづくりを学習することで、自分の町の活動への参考にする機会。3年ぶりの実施した。審査においてA評価をとった町村地域を開催地として、最も美しい村づくりの好事例を学ぶ機会として、全国から26名が参加した。

事業名	学習会（現地視察研修）
事業形態	学習
事業内容	加盟町村地域の現地で先進事例を学ぶ。
開催日	11/11~12
会場	長野県伊那市高遠町・中川村 ※審査でA評価だった町村地域
対象	自治体会員、正会員、準会員
参加者数	26名
目的	加盟町村地域に出向き、自分の町の活動への参考にする。





11月11日(金) 伊那市高遠町

■学習テーマ：
むらのブランド化のストーリー作りの先進事例
自然エネルギー利用の先進事例



(1) 2022年(令和4年) 11月12日 土曜日 古紙100%使用 長



「日本で最も美しい村」連合に加盟する
伊那市高遠町の街並みを見学する参加者

審査“オールA”要因は

伊那市高遠町で現地学習会

NPO「日本で最も美しい村」連合

NPO法人「日本で最も美しい村」連合(東京都千代田区)が、全国の同連合に加盟する61町村・地域で持ち回り開催する今年度の現地学習会が11日、伊那市高遠町で開かれた。関係者22人が参加。座学では昨年度、同連合が行った加盟継続のための再審査で全国初の審査全7項目「オールA」となった伊那市の白鳥孝市長が講師を務め、高評価の要因などを語った。12日には同連合に加盟する中川村でも学習会を開く。

学習会は、地域の活性化や持続可能で自立した地域づくりを目指す狙い。新型コロナウイルス感染症拡大により3年ぶりの開催となった。今年度は昨年度の審査で共に「総合評価A」になった伊那市と中川村を会場に選んだ。県内各地と青森、大阪、岐阜の各府県から関係者が参加した。開会式では伊那食品工業最高顧問で同連合の塚越寛理事(伊那市)が「美しい村の美しい」という言葉には人情、思いやりなどの人間として大切な心を育てようとする意味が含まれる」とし、「住民が美しい村に選ばれたというプライドを持ち、どう地域づくりをするか考えることが大切。学習会では、それを思案してほしい」と呼び掛けた。

白鳥市長は「信州そば発祥の地 伊那」として取り組んだ、わずか6粒から量産に成功した希少種「入野谷在来そば」の復活劇などを紹介した上で、経済的な自立を促す施策について話した。市外からの移住者が徐々に増える傾向には「地元には他者を受け入れる寛容さがある」と述べ、参加者の興味をそそった。

(佐々木孝彦)



11月12日(土) 長野県中川村

■学習テーマ：「美しい村」の住民への認知、共通意識の醸成の方法・官民協働の方法



⑦日本で最も美しい村まつり in TOKYO

「日本で最も美しい村」連合に加盟する町村地域の魅力、連合の取り組みについて、一般の方々にPRし、ファンづくりをすることを目的に2022年度初めて開催した。総務省・農林水産省・観光庁・千代田区・一般社団法人千代田区観光協会から後援をいただいた。開催にあたりクラウドファンディングを実施し、121名から1,517,000円のご支援をいただいた。開催後の出店者アンケートでも評価は高かった。

事業名	日本で最も美しい村まつり2022inTOKYO
事業形態	広報
事業内容	日本で最も美しい村を広く世の中の皆さんに周知するため伝統文化の披露やマルシェ等を開催。
開催日	2022年10月30日(日)
会場	TOKYO TORCH (東京都内)
対象	一般、自治体会員、正会員、準会員
出店	伝統芸能披露：4町村 マルシェ：18町村地域 体験ブース：4町村
来場者数	約4,000人
目的	一般の方に、「日本で最も美しい村」連合及び加盟村を知ってもらい、合わせて連合の活動及び加盟村の活動も知ってもらう。



サポーター交流会、U35未来創造会議inTOKYO (全国)を同時開催した。







⑧日本で最も美しい村ビューティフルデー

2020年から連合設立日の時期（10月4日前後）に、ビューティフルデーという名で、美しい村運動の原点である村をきれいにする活動や、村の文化を継承する活動を実施している。美しい村が美しいままであり続けていることを地域住民が再認識し、次なる村の将来に向けて機運を高める日として継続して実施する。

事業名	日本で最も美しい村ビューティフルデー
事業形態	地域連携
事業内容	加盟町村地域一斉清掃活動及びその他継承活動等。
開催日	10月4日前後1週間を基本に実施
会場	加盟町村地域内
対象	加盟町村地域の住民
目的	全国一斉にすることで連帯感を持たせる。 1年に一度美しい村であることを再認識する機会とする。

日本で最も美しい村ビューティフルデー

後援：環境省・農林水産省

ビューティフルデーは、美しい村が美しいままであり続けていることを地域住民が再認識し、次なる村の将来に向けて機運を高める日です。
美しい村を、美しいままに。



連合旗の掲揚

村をきれいにする活動

村の文化を継承する活動













⑨日本で最も美しい村コンテスト（フォト＆動画）

連合のPRと共に、コンテストを通じて加盟町村地域への関心の向上、訪問促進、サポーター増を目指すことを目的に開催している。2021年度から新たに動画コンテストを追加し、新たな関心層を獲得する。2021年度新たに追加した村活用レシピコンテストについては、2022年度はコンテストは実施せず、2021年度の受賞レシピを活用した食のイベントを開催した。

事業名	日本で最も美しい村コンテスト
事業形態	広報
事業内容	加盟町村地域を題材として、フォト＆動画コンテストを実施。
開催期間	2022年7月1日～11月末
会場	加盟町村地域内
対象	一般
目的	加盟町村地域への関心の向上、訪問促進





**3/26(日)レシピコンテスト関連企画ミニイベント開催
～まんのうひまわりオイルが表現する地域の魅力～**







⑩行きつけのむらをつくろうLIVE配信

コロナの影響によりリアルなイベントがやりづらくなったことから、2020年7月から加盟町村地域の魅力を世界に発信するLIVE配信番組「行きつけのむらをつくろう」を定期的に配信している。事務局スタッフが加盟町村地域を訪れ、町村の観光情報や美しい村の取り組みなどそこで暮らす方をゲストに情報を発信している。

事業名	行きつけのむらをつくろうLIVE配信
事業形態	広報
事業内容	地域住民をゲストに加盟町村地域の情報をYouTubeLIVEで配信。
開催日	2か月に1回のペース
会場	希望のあった町村地域
対象	一般
目的	加盟町村地域の現場から住民をゲストに魅力を発信する。



U35未来創造会議（地方会議）を同時開催（LIVE配信前）

<2022年度実施実績>

- 5月 青森県佐井村
- 8月 静岡県川根本町
- 9月 長野県木曾町
- 11月 沖縄県多良間村

行きつけのむらをつくらう vol.10

**青森県佐井村から
YouTube LIVE配信**

LIVE
5/17 (火)
18:30~

**「日本で最も小さくかわいい漁村」って？
佐井村の魅力の世界へ発信する1時間半番組！**

視聴回数：1332回

The Most Beautiful village **LIVE**

長野県木曾町
行きつけのむらをつくらう vol.11
YouTube LIVE

人と人をつなぐ
商店街活性、空き店舗活用等に取り組む方々と
木曾町の今をご紹介します！

2022.9.24 [Sat]
19:00-20:30
配信会場：ふらっと木曾

若狭 紀美子さん
信州木曾 メガネ・補聴器・時計
アイショップコマツ 代表

千村 格さん
株式会社木曾ツリーワークス
代表取締役社長

千村有紀子さん
ギャラリーカフェ「SOMA」
オーナー

三島卓也さん
木曾町地域おこし協力隊

視聴回数：416回

The Most Beautiful village **LIVE**

静岡県川根本町
行きつけのむらをつくらう vol.10
YouTube LIVE

**やんばいです！
かわねほんちょう**

『観光コンテンツの開拓者』と
『超ローカルなラジオパーソナリティ』が
川根の今をご紹介します！

2022.8.2 [TUE]
19:00-20:30
配信会場：Folk knot cafe STIR

渡辺 実優さん
川根本町 地域おこし協力隊

鈴木 光貴さん
川根本町 地域おこし協力隊

風間 竜多さん
ネットラジオ「やんばいFM」を配信

村松 遼太郎さん
ネットラジオ「やんばいFM」を配信

視聴回数：564回

the most beautiful villages in japan

行きつけのむらをつくらう vol.12

**南洋に浮かぶ
癒しの島から
生配信**

視聴回数：300回



⑪U35未来創造会議（地方会議）

2021年度からの新たな取り組み。行きつけのむらをつくろうLIVE配信との連動企画として、村の人口も年々少なくなる中で、小さな村で暮らすもしくは働く若者たち（U35）が10年後、どのような村であってほしいかを考える会議。『10年後、どんな故郷であってほしいか』をメインテーマに、さらに美しい村になるには、なり続けるには何が必要なのかを考える。

事業名	U35未来創造会議
事業形態	地域連携
事業内容	地域の35歳以下の若者が町村の未来について議論する会議
開催日	2か月に1回のペース
会場	希望のあった町村地域
対象	加盟町村地域の35歳以下の若者
目的	若者目線で10年後の町村の未来を考え、その結果をまとめる。 自分の村の未来を考え、美しい村づくりにも関与を促す。



■実施済：

- 5月 青森県佐井村
- 8月 静岡県川根本町・宮崎県椎葉村
- 9月 長野県木曾町
- 11月 沖縄県多良間村

行きつけのむらをつくろうLIVE配信を同時開催
※LIVE配信中に、本会議の結果を共有。

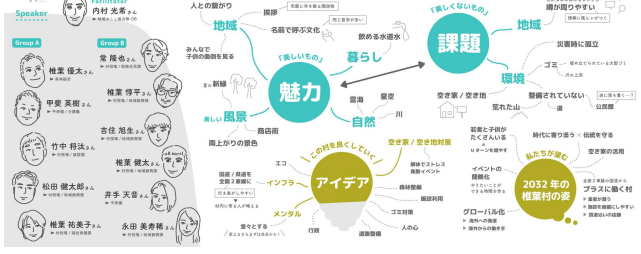
2022年度の様子



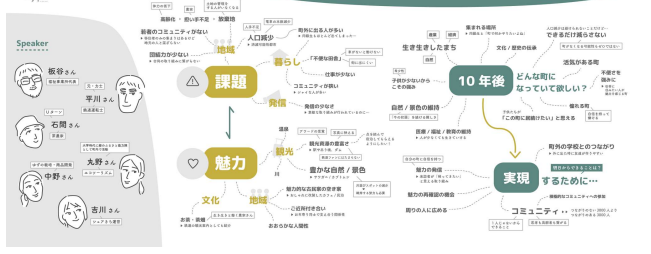
「日本で最も美しい村」連合 U35 みらい創造会議 2022.05.24
「10年後、どんな町であって欲しい？」
 in 長野県木曾町



「日本で最も美しい村」連合 U35 みらい創造会議 2022.05.24
10年後、宮崎県椎葉村はどんな町であってほしい？」



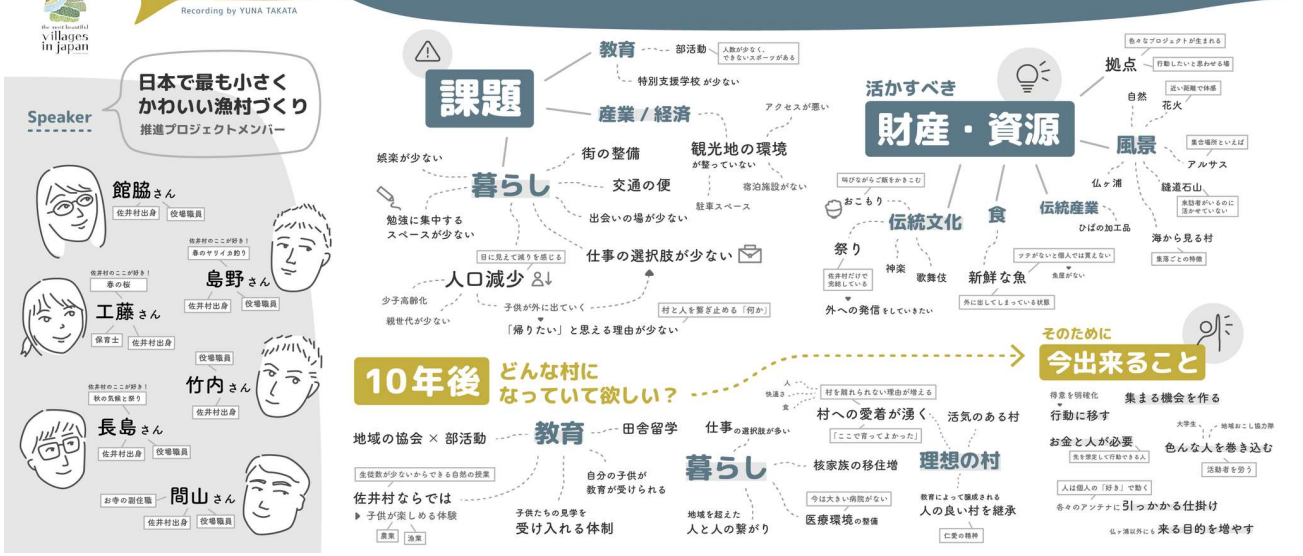
「日本で最も美しい村」連合 U35 みらい創造会議 2022.05.24
10年後、私たちが暮らす静岡県川根本町はどんな町であってほしい？」



「日本で最も美しい村」連合 U35 みらい創造会議 2022.11.19
「10年後、どんな村であって欲しい？」
 in 沖縄県多良間村



「日本で最も美しい村」連合 U35 みらい創造会議 2022.05.16
私たちが望む、2030年の日本で最も小さくかわいい漁村とは？」
 in 青森県佐井村





⑫U35未来創造会議inTOKYO（全国）

2021年度からの新たな取り組みとしてU35未来創造会議を開催してきた。会議に参加した方々はいずれも村への想いが強く、今後の最も美しい村活動のリーダー的存在である。会議に参加した各町村35歳以下が東京に集まり、全国の町村地域の同世代と村の未来を議論し、情報交換をすることで、次の世代のリーダーを育成することを目的にU35未来創造会議の全国版を開催。議論結果は町村地域に展開する。

事業名	U35未来創造会議（全国）
事業形態	地域連携
事業内容	全国の加盟町村地域の35歳以下の若者が集まり、町村の未来について議論する会議及び研修。
開催日	2022年10月30日(日)
会場	東京・常盤橋タワー8F
対象	U35会議（地方）に参加した者
参加者	9町村地域の13名
目的	U35未来創造会議（地方版）で議論した内容を全国の同世代の村民に共有し、互いに未来について考え、学びあう。



日本で最も美しい村まつり in TOKYOに合わせて実施

モデレーターとして資格審査委員 河本大地委員にご協力いただきました

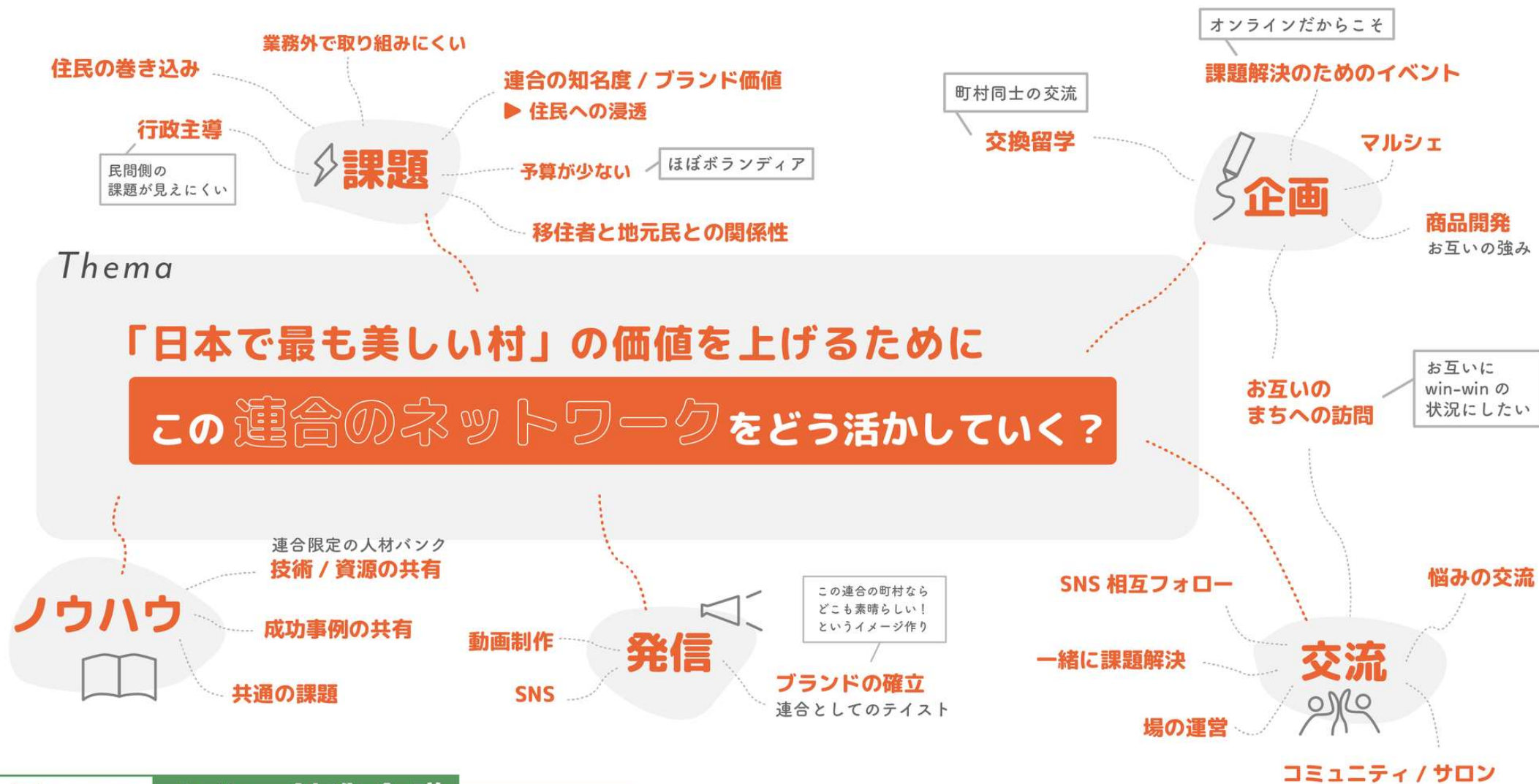




【参加者】

青森県佐井村 2名
秋田県小坂町 2名
福島県北塩原村 2名
栃木県那珂川町小砂 1名
静岡県川根本町 1名
長野県原村 1名
長野県中川村 1名
兵庫県香美町小代 1名
宮崎県椎葉村 2名

合計 13名



■未実施：次年度以降検討

⑬出前授業（都市部の小中学校でオンライン授業）

首都圏の小中学校等を対象に、「日本で最も美しい村」連合加盟町村の取り組みを学ぶ出前授業を提案。SDGs教育が首都圏でも実施されている現状から、加盟町村でも取り組んでいる持続可能な取り組みは、首都圏の小中学校にもニーズがあるのではないかとと思われる。日本で最も美しい村オンライン大学のように、加盟町村代表者や資格審査委員を講師として派遣し、出前授業を行う提案をしたい。

事業名	出前授業
事業形態	広報
事業内容	首都圏の学校に持続可能な教育の一環として加盟町村地域の取り組みを広報する。
開催日	希望があった学校に合わせる
会場	首都圏の学校（小中学校等）
対象	首都圏の学校生徒
目的	「日本で最も美しい村」連合加盟町村地域の取り組みを小中学生などの若者にも興味を持ってもらう。

⑭ 「日本で最も美しい村」連合 総合戦略アクションプラン策定

「日本で最も美しい村」連合が今後向かう方向性について記した総合戦略及びアクションプランの策定に向けた調査研究事業。加盟する61町村地域が求めるニーズを収集し、「日本で最も美しい村」連合が向かうべき方向性を策定する。策定準備にあたっては、プロボノの協力も得ながら、資格審査委員の助言のもと進める。調査研究の過程は資格審査委員会でも共有し、2023年度中に加盟町村地域への展開を目指す。

事業名	総合戦略アクションプラン策定及び策定のための調査研究
事業形態	調査研究
事業内容	2030年の「日本で最も美しい村」のあるべき姿を戦略として策定
納期	2023年秋頃 (2023年度理事会報告)
範囲	「日本で最も美しい村」加盟町村地域
目的	2030年までの方向性を可視化 加盟町村地域のニーズ調査 最も美しい村の調査研究



■ 進行流れ：

- 9月17日(土)プロボノとのキックオフMT実施
- 10月/11月 プロボノによるヒアリング
- 11月 役員への中間報告(現状分析)
- 12月～1月 アンケート調査
- 2月13日(月) 最終提案

*プロボノとは：「プロボノ」とは、「公共善のために」を意味するラテン語「Pro Bono Publico」を語源とする言葉で、【社会的・公共的な目的のために、職業上のスキルや専門知識を活かして取り組むボランティア活動】を意味します。

プロジェクトの流れ(予定)



※上記の途中でも、必要に応じて、short mtg等で随時状況を共有いたします

11/15 中間報告会として
プロボノメンバーと役員との
ディスカッションが行われました

今回の担当者会議のワーク
ショップはプロボノメンバーの
最終提案に基づいて実施します。





⑮ 会員増強及び営業活動

首都圏でのプロモーション活動（営業活動）や正会員企業以外のコラボレーションも積極的に実施し、会員増強に努める。また、加盟町村地域にも協力を促す。

事業名	会員増強及び営業活動
事業形態	営業
事業内容	正準会員増加のための営業活動の実施。
実施日	通年
範囲	首都圏中心（事務局及び理事） 加盟町村地域周辺（加盟村）
担当	連合理事役員、事務局
目的	会員の増強のため 幅広い層への取り組み周知のため



《2022年度実績》

■8月26日(金)東京・浅草橋「むライブ」開催

川根本町・椎葉村の皆さまにご出演いただきました

■9月4日(日)東京・下北沢イベント開催

美瑛町・赤井川村・佐井村・伊根町の食材を活用させていただきました



⑮学生サポーターと社会人サポーターの受け入れ

2021年度から学生サポーター生を受け入れている。学生サポーターは学生目線で「同世代に最も美しい村をより知ってもらうには」をテーマに活動している。町村地域への視察、イベント運営などを担ってくれている。「日本で最も美しい村」をより深く知る機会になっており、受け入れ学生の中には、インターンを経験して、地方就職を検討している学生もいる。今後加盟町村とインターン生との連携（企画）なども検討する予定。

また2023年度からは準会員を対象に、社会人サポーターの活動もスタートする。準会員の社会人としての経験やスキルを活かして、活動していただく。



**各ブロックでの活動
～2022年度の様子～**

北海道ブロック

イベント物販事業

8月21日、9月11日に開催された「赤井川村もみじ祭り」において、「日本で最も美しい村」連合加盟村の特産品販売を実施。



- 出品した特産品は2回の開催でほぼ売り切った。
- 売り上げは8月が6割、9月が4割
- 残った商品を道の駅で販売したところ、売れ行きは上々とのこと。
- 赤井川で他町村の特産品が販売されていることを疑問に思っている人たちがいたので、連合の知名度向上が必要。



the most beautiful
villages
in japan

日本で最も美しい村づくり北海道連携会議

美しい村スタンプラリー

2022年5月26日(木) ▶ 2022年11月30日(水)

(1日1箇所)



実施方法 スタンプを集めて美しい村特産品をゲット!

全町村観光のまちづくりセンター(2022年11月30日まで有効です)

賞品抽選方法 8町村のうち5町(青、エ、青、多)の全額賞品が抽選された方の抽選品で町村の特産品をアワードします。

○5町(青森町～5,000円相当の特産品(北海道) ○7町(青森町～5,000円相当の特産品(1町別)
○10町(青森町～10,000円相当の特産品(1町別)

抽選・抽当品 11町(青、エ、青、多)の全額賞品が抽選された方の抽選品で町村の特産品をアワードします。

観光村役場企画課 電話 0154-64-2112

BEST見どころ
 青森町 11月10日(水) 10時～12時
 青森町 11月17日(水) 10時～12時
 青森町 11月24日(水) 10時～12時
 青森町 12月1日(水) 10時～12時

エトラス 11月10日(水) 10時～12時
 エトラス 11月17日(水) 10時～12時
 エトラス 11月24日(水) 10時～12時
 エトラス 12月1日(水) 10時～12時

青森町 11月10日(水) 10時～12時
 青森町 11月17日(水) 10時～12時
 青森町 11月24日(水) 10時～12時
 青森町 12月1日(水) 10時～12時



<http://www.atsukashii-mura.jp/>

第3回日本で最も美しい村ビューティフルデー事業実績報告

■事業名：第3回日本で最も美しい村ビューティフルデー

■目的：「日本で最も美しい村」連合に加盟する道内9町村が、「美しい村」に磨きをかけ、環境保全活動を広く普及していくことを目的とする。
 海洋汚染等で問題視させているプラスチックごみの課題解消を目的に全道加盟町村一斉の環境美化活動（ゴミ拾い）を展開する。

■概要

- 日時：令和4年 9月28日（江差町）
 令和4年10月 1日（美瑛町・中札内村・清里町）
 令和4年10月 2日（赤井川村・標津町・清里町・鶴居村）
 令和4年10月 4日（京極町）
 令和4年10月 7日（黒松内町）

開催地：「日本で最も美しい村」連合に加盟する9町村

後援：北海道

東北ブロック

定期総会：東北ブロック物販



東北ブロック
総会



ブロック会議



基調講演会



伝統芸能発表

鶏舞



傘舞



事例発表

現地視察①



現地視察②



東北ブロック（福島県内5町村）

■日時：
11/13(日)

■会場：
大玉村あだたらの里直売所

■内容：
福島県内5つの加盟町村地域
による合同物産展が開催され
ました。

大玉村Presents

大玉村 飯沼村 北塩原村 三島町 昭和村

「日本で最も美しい村」連合
福島県内加盟5町村

合同物産展

11/13日
AM10:00-PM3:00

地域や季節を感じる様々な食べ物が
この物産展に集まっています。
各町村のうまいものに出会い、
秋を満喫しませんか。

あだたらの里直売所
ふれあい広場
大玉村大山字新田10-1

※雨天決行、荒天の場合は延期となります。

「日本で最も美しい村」連合
福島県内加盟5町村合同物産展
in 大玉村

出演団体紹介

11:00~13:50
5団体+特別出演2団体

大玉村 もどきおのたうまおどり 本楯の田植踊 本楯田植踊り保存会	飯沼村 こみやのたうまおどり 小宮の田植踊 小宮民謡保存会	北塩原村 おおいおかわまかぐら 大塩川前神楽 大塩川前神楽保存会	三島町 あしまたちのいかり 三島町太神楽 三島町太神楽保存会	昭和村 おおいしだいんももおどり 大芦ダイモチ 引き木遣り 大芦ダイモチ引き木遣り保存会
--	---	--	--	---

特別出演
大玉村立大山小学校合唱部
「令和4年度TBC・TUFこども音楽コンクール福島地区大会」で優秀賞を受賞し、東北大会へ出場しました。

特別出演
大道芸人ほろすけ
おわたまむら夏まつりでも大活躍！

スケジュール

10:30 開会宣言
11:00 大山小学校合唱部
11:25 小宮の田植踊
11:45 大道芸人ほろすけ
11:50 大塩川前神楽
12:15 大道芸人ほろすけ
12:20 三島町太神楽
12:45 大道芸人ほろすけ
12:50 大芦ダイモチ引き木遣り
13:10 大道芸人ほろすけ
13:15 本楯の田植踊
13:40 大道芸人ほろすけ
14:00 加盟5町村クイズ

少しだけご紹介！

グルメ

ベークル
会津山塩だし巻き玉子
会津山塩じゃがバター
会津地鶏コロッケ
けんちんそば
ぼんざいもち...

景品があたる抽選会も実施します！！

- 1 町村クイズに正解すると各町村の景品があたるチャンス
- 2 1ブースで1,000円以上お買い上げの先着50名様へ抽選券を配布

会場 あだたらの里直売所 **ふれあい広場**
(大玉村大山字新田10-1)

駐車場
PLANT-5 南側

■当日または、2週間以内に発熱などの体調不良があった方は、ご来場をご遠慮いただきますようお願いいたします。
■マスクの着用や手洗いの徹底、十分な人と人との距離の確保にご協力をお願いいたします。
■会場内でのトラブル、事故、盗難、損失、ケガ等につきましては、一切の責任を負いかねます。
■今後の感染状況に応じて、中止または内容を変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

【お問合せ】大玉村役場政策推進課 ☎0243-24-8098

関東・中部ブロック

ブロック活動活性化金が創設されたことを受け、今年度2回開催したブロック会議で活用方法について協議。物産展や視察研修などへの活用について意見があったことを受け、長野県内の加盟町村で組織する「長野県会議」の事業のひとつである「名古屋PR活動」へ、関東・中部ブロックとして今年度初めて参加することとなった。

事業形態	物産展
参加 町村地域	7町村地域 (17町村地域中)
開催日時	令和4年10月16日(日) 午前10時～午後4時
会場	愛知県名古屋市 金山総合駅 連絡橋イベント広場
来場者	約940人 (各団体累計)





関東・中部ブロック

(静岡県川根本町、松崎町、山梨県早川町)

「奥大井ふるさとまつり」美しい村ブース出店

■日時：11/12(土) 10:00~14:30

■会場：道の駅「奥大井音戯の郷」

■内容：

「日本で最も美しい村」連合の理念を紹介するパネルを展示し、パンフレットを配布しました。

また、松崎町及び早川町の特産品を販売するとともに両町のパンフレットを配布しました。

大井川鐵道が運休していることもあり人出を少し心配していましたが、多くのお客さんにブースに立ち寄っていただき、連合の理念と松崎町・早川町の魅力をPRすることができたのではないかと思います。

特産品を呼び水に「なぜ2町が川根本町のイベントに出店しているか（美しい村のつながり）」という説明ができたため、観光客だけでなく地元町民に対しても「美しい村」の理念を周知する貴重な機会となりました。今後も、3町で連携・協力してPR事業などを展開していけたらと思います。

